

2022年度 第2回IIA監査情報解説コース（オンライン開催）

調達不正の危険信号

The Many Facets of Procurement Fraud
(Internal Auditor 2021年8月号)

このコースでは、内部監査人協会（IIA）の活動状況や研究成果、また同協会の機関『Internal Auditor』等から参考となる資料・論文等について解説・紹介を行います。詳細は次ページをご確認ください。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoomによる配信日時	※下記の3回の配信を予定しております。（いずれも同内容です） ①2022年12月9日（金）18：30～20：30（開場18：00） ②2022年12月12日（月）9：30～11：30（開場9：00） ③2022年12月15日（木）14：00～16：00（開場13：30）
講師	大阪ガス株式会社 監査部 業務監査チーム 課長 CIAフォーラム研究会No.f2 座長 守能 昇治 氏 公認内部監査人(CIA) 公認不正検査士(CFE) 国際認定CAATs技術者(ICCP) 中小企業診断士
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員および個人会員（視聴無料） ※お申込み時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み方法	3ページ目をご確認ください。

主催：



一般社団法人日本内部監査協会
The Institute of Internal Auditors
Japan

講義内容

はじめに

- ・ 本日の構成
- ・ CIAフォーラム No. f2 研究会のご紹介

第1部. 論文の概説

- I. “The Many Facets of Procurement Fraud”
(調達不正の様々な手口) の紹介
- II. 翻訳の工夫

第2部. 調達不正に関する考察

- I. 調達不正が発生しやすい条件
- II. 調達不正を防ぐための調達
- III. 調達不正を防ぐための統制・監査

講師からメッセージ

調達不正・談合は、国内外を問わず起こり続けていて、あらゆる組織体にとって、常に注意しなければならない不正です。このコースの第1部では、この海外論文に沿って、調達不正・談合の様々な手口や危険信号などを紹介します。また、翻訳研究会としての翻訳の工夫の一端を紹介します。第2部では、調達不正を防ぐための統制・監査、研究会で情報収集・考察した内容などを紹介します。内部監査人が、調達不正・談合の様々な手口・危険信号を知って、不正を未然に防げるような視点で監査ができれば、組織体に大きな価値を与えることができます。調達不正の防止について興味のある方、また翻訳に興味のある方も奮ってご視聴いただければ幸いです。

【CPE単位について】

「2.4CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。

お申し込み方法

当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は こちらよりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会 ホームページ でご確認ください。